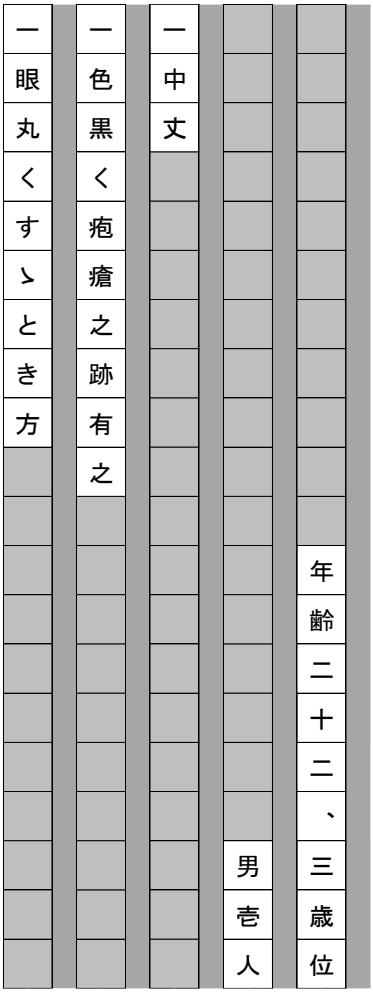
古文書解読にチャレンジ！　その17　解答

【筆耕】



【読み下し】（筆耕を読み言葉にしたもの）

年齢二十二、三歳位

一中丈

一色黒く疱瘡の跡これあり

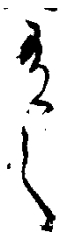
一眼丸くすすとき方

【解説】

武州多摩郡貝取村（現多摩市）に押し入って金品を強奪をはたらいた４人組のうち、最年少の人物について書かれています。中丈（普通の背丈）で、肌の色は色黒、顔に疱瘡のあと、目は丸くて鋭いという特徴でした。

この文字に注目！

・有之（これあり、これある）（四行目）

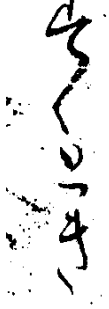


有之

「之有り（これあ）」と文字を返って読みます（返読）。特徴的なくずしをするため、セットで覚えましょう。

・「く」…くりかえしを表す文字

文字の音のくりかえしを表す文字は数種類あり、古文書の中で多用されます。



すくとき（すすとき）

※その他の繰り返しを表す字

々、ヽ、ゝ、〃、\　などなど…

濁点が付く場合もあります